

## 橋本 功議員



### 学校再開と今後の対応は

#### 橋本議員

- ①休校期間から解放されて、6月1日から学校再開となった。失われた授業時間確保はできるのか。
- ②学校は密閉、密集、密接が発生する典型的な環境である。文科省は感染者が少ない地域では、40人学級でも授業が可能としているが、「3密」についての取り組みは。

### 長期休業日の短縮と 学校行事の精選で可能

#### 教育長

- ①新型コロナウイルス感染防止のため、3月2日から24日までを臨時休校にした。学習指導要領で示されている指導内容は終了している。週1回の登校日を設けるなどして工夫を凝らしたので、大幅な遅れはない。新年度は4月14日から5月31日までを臨時休校としたので32日間の授業ができなかった。回復については、長期休業日を短縮し(下記の通り)、22日間の回復処置を行う。

夏季休暇期間	8月8日～8月16日まで →定例会後に変更(8日～18日まで)
冬季休暇期間	12月26日～1月6日まで

残りの10日間については、学校行事の精選、指導計画の見直し等で補いたい。

- ②「3密」回避策として教室における座席の配置、近距離での接触について注意が喚起されている。学校施設の構造からして少人数に分けることは不可能だ。感染症対策を講じながら「3密」状態を回避し、安全、安心な学校生活が送れるように指導している。



タブレットのイメージ

#### ※ GIGA スクール構想とは…

義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画

### GIGA スクール構想計画は

#### 橋本議員

- ①小中学校の無線 Wi-Fi 環境整備が進められているが、ICT 教育環境整備の進捗状況は。
- ②今年度、児童生徒に1人1台のタブレットが整備される。ICT 支援員のサポート体制強化が求められるが、教育委員会の判断は。
- ③電子黒板の活用からタブレットパソコンが配置された教育に進んでいるが、ICT教育ビジョンは。
- ④ GIGA スクール構想<sup>\*</sup>とは端末と高速ネットワーク環境などを整備する計画だが、どのように行っていくのか。

### 1人1台のタブレットを 夏までに実現

#### 事務局長

- ①今年度当初に小中学校無線 Wi-Fi 環境整備費5千万円を計上し、全学校のネットワーク環境整備を行っている。
- ②小中学校教育関係ネットワークについては ICT 支援員を配置する業務も含まれており、7月から週4回各小中学校を巡回することになっている。学校全体のバランスを十分勘案しながらサポート体制整備強化に努める。
- ③第2次南阿蘇村教育大綱を策定し、村の目指すべき教育の実現に取り組んでいる。その大綱は ICT 環境を利用した授業実施、安全で快適な学校施設の整備を図り、学校、家庭が連携して取り組んでいくためには、ICT環境の施策を展開して行く。
- ④ GIGA スクール構想では、ハード・ソフト・人材を一体とした整備を加速することで、緊急時においても ICT の活用により、子どもたちの学びを保障できることが打ち出されている。文科省のガイドラインに沿って、1人1台のタブレットを夏までに実現する。また、学校からの遠隔学習機能の強化で、臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりできる通信整備を行っている。